

2018 赤十字かごしま 冬号

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字基本原則：人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

■発行所：日本赤十字社鹿児島県支部 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号 TEL099(252)0600



(写真：平成29年度九州八県支部合同災害救護訓練の様子)

CONTENTS

- 1 新年のご挨拶 日本赤十字社鹿児島県支部長 三反園 訓
第35回NHK海外たすけあいキャンペーン報告
- 2 平成29年度日本赤十字社九州八県支部合同災害救護訓練報告
- 3 赤十字防災セミナー & 救援物資備蓄倉庫見学について
- 4 特別養護老人ホーム 錦江園 年末の三大イベント
鹿児島県赤十字血液センター 「はたちの献血」キャンペーン
- 5 お知らせ

新年の御挨拶

日本赤十字社鹿児島県支部
支部長 三反園 訓



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃から赤十字事業への深い御理解と御支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は、国内において、九州北部豪雨をはじめとする記録的な大雨や台風などの災害により多くの方が被災され、日本赤十字社では、医療救護班の派遣や救援物資の輸送・配分、被災者に対するこころのケア活動など各種支援活動を展開しました。

一方、鹿児島県においては、7月の鹿児島湾を震源とする最大震度5強の地震や8月の台風5号など、多くの自然災害に見舞われましたが、幸いにも、医療救護班が出動する事態には至りませんでした。

また、昨年は日本赤十字社創立140周年、鹿児島県支部創立125周年の節目の年に当たり、表彰式や親子防災教室、救護倉庫の改修等記念事業を実施し、これまで活動を支えてくださった方々に感謝の意を示すとともに、今後ともその使命に基づき、赤十字活動を推進していく思いを新たにしたいと考えております。

日本赤十字社が行う様々な活動は、県民の皆様の温かい御支援によって支えられております。

本年も昨年に引き続き、「人道」の旗印の下、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」活動を積極的に展開してまいりますので、何とぞ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年が平和で穏やかな一年となりますよう、皆様の御健勝と御多幸を祈念し、新年にあたっての御挨拶とさせていただきます。



第35回NHK海外たすけあいキャンペーン

昨年12月1日～25日、「NHK海外たすけあい」キャンペーンを実施しました。「NHK海外たすけあい」は、世界各地で起こる災害や紛争、飢餓や病気などで苦しんでいる人びとを救うために、毎年12月にNHKと共同で実施しています。

当県支部では、県内7カ所で街頭募金を実施し、青少年赤十字メンバーや赤十字奉仕団の皆さまが参加しました。また、12月23日の天文館アーケードでの街頭募金では、NHK鹿児島児童合唱団のご協力によるコンサートも行われ、大好評でした。コンサートが終わると、合唱団の子どもたちも街頭募金に参加し、協力を呼びかけました。

総勢215名が街頭に立った今年は、昨年を大きく上回る総額458,204円の募金が集まりました。

ご協力、誠にありがとうございました。



街頭募金の様子（ブラッセだいわ川内店）



NHK鹿児島児童合唱団のご協力によるコンサート（天文館アーケード）

実施日	場所
12月10日（日）	ブラッセだいわ川内店
	ブラッセだいわ鹿屋店
12月17日（日）	サンキュー隼人店
	イオン鹿児島店
12月23日（土）	山形屋周辺
	天文館アーケード周辺
12月24日（日）	ニシムタ加世田店

南海トラフ地震に備えて、九州各県の赤十字が大分に終結!



平成29年度 日本赤十字社九州八県支部合同災害救護訓練



12月10日(日)～11日(月)、九州八県の赤十字救護関係者が大分に集まり、合同災害救護訓練を実施しました。

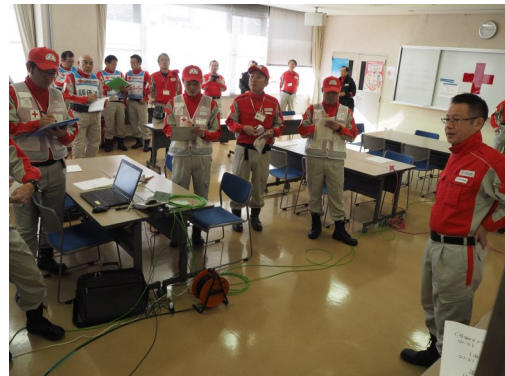
この訓練は、大規模な広域災害を想定し、九州八県の赤十字施設が連携して取り組む救護活動の確立を目的に、平成7年から毎年九州の八県で行われており、今年度は大分県で南海トラフ地震により、各地で甚大な被害が発生した想定で行われ、厳しい寒さのなか大分スポーツ公園を中心に日赤奉仕団、日赤防災ボランティア、大分県(防災対策室・消防保安室・医療政策課)、大分DMAT、大分市消防局等、約330名の参加があり、当県支部からは、鹿児島赤十字病院・鹿児島県赤十字血液センターによる救護班1個班6名、支部事務局から訓練の運営等に関わる職員5名、合計11名が参加しました。

1日目午前中は第1部として、日赤大分県支部災害対策本部運営訓練を実施し、要員参集、対策本部設置・運営、情報収集・整理、九州各県支部への支援要員及び救護班の派遣要請等を主眼に行われました。午後は第2部として、救護所の運営訓練を実施し、合同救護所の設置、通信システムの確保、各防災関係機関との指揮命令系統の確認・活動統制(チームビルディング)、情報共有・収集。伝達、傷病者の受入・受付・トリアージ・応急処置、搬送等を重点項目として医療ファシリテーターを評価者として配置し行われました。実動訓練中雨が降り出し途中で中止となりましたが、各防災機関との連携は、災害救護活動では不可欠であり、相互の連携や協力態勢を確認するたいへん有意義な訓練となりました。

2日目は第3部として分科会(災害対策本部部門・救護所部門)と全体会を開催し、訓練参加者(プレイヤー)、運営者(コントローラー)、評価者がそれぞれの立場で訓練を振り返り、活発な意見が交わされました。この評価・検証の内容については、今後の救護活動に活かし、災害対応能力の強化につなげていきます。



救護所における鹿児島県支部救護班の活動の様子



大分県支部に設置された災害対策本部



様々な機関が訓練に参加



全体会の様子

赤十字防災セミナー&救援物資備蓄倉庫見学について



平成30年1月14日(日)、県支部赤十字教室にて、鹿児島市西陵校区の皆様を対象とした赤十字防災セミナーを開催しました。

この赤十字防災セミナーは、防災・減災に関する知識・意識・技術の普及向上や、災害発生時にリーダーとなれる方の育成を目的に開催しており、セミナー終了後、赤十字の救援物資等を備蓄している救護倉庫の見学会も実施しました。

今回のセミナーでは、地図を用いて、自らが住んでいる地域の防災上の資源や危険場所、要配慮者の所在地等を把握し、日頃から災害に備える意識の向上を図ることを目的とした「災害図上訓練 (DIG)」を実施しました。

受講者からは「自分の住んでいる地域の環境や資源を再確認することができた」「初めて地図を防災・減災の目線で見えたので、貴重な体験だった」「今日気づいた地域の特性を今後の暮らしに繋げていきたい」又、倉庫見学後「毎年、赤十字に寄付しているがこのような物資に使われていることがよく理解できた」など感想をいただきました。

赤十字防災セミナー及び救援物資備蓄倉庫の見学についてのお問い合わせは、日本赤十字社鹿児島県支部事業推進課 099-256-2099 (直通) までお願いします。



グループワークで地図上に目印をつける作業



地域特性を踏まえた防災対策をグループごとに発表

防災セミナーと併せた赤十字の救援物資備蓄倉庫の見学も受け付けております。

※被災者の方々にお届けする救援物資は、すべて県民の皆様からいただくご寄付により整備されております。



救援物資備蓄倉庫の様子

赤十字防災セミナーで
防災・減災について考
えてみませんか？





特別養護老人ホーム
錦江園

年末の三大イベント

錦江園では、12月に忘年会やクリスマス会、もちつきとさまざまな行事がありました！

年末恒例の忘年会ではよせ鍋や刺身、炊き込みご飯等のごちそうが並びました。園長の発声で乾杯をし、ビールや焼酎等も飲みながら食事や会話を楽しむ入居者様の姿が見られました。

クリスマスには、錦江園にもサンタさんがやって来ました。プレゼントを手渡された入居者様は満面の笑みに。また、居室でお休みになっている方の枕元には気付かれないようにそっとプレゼントが置かれたようです。

忘年会やクリスマスが終わり2017年も残り数日となった頃、新年を迎える準備としてもちつきを行いました。

入居者様の「よいしょ〜！」と力強い掛け声と共にもちをつく音が響き渡る迫力満点のもちつきとなりました。



鹿児島県赤十字
血液センター

2018年最初のイベントは、毎年恒例の「はたちの献血」キャンペーン！

1月7日（日）に天文館ベルク広場で開催セレモニーが行われました。そのあとは、アーケード内で、けんけつ応援隊や関係団体のみなさまと一緒に献血協力の呼びかけを行いました。

冬場は、インフルエンザや風邪にかかりやすく、体調を崩される方が多いため、例年、献血者が減少する傾向にあります。皆様のご協力をお待ちしております。



学生献血推進協議会のみなさま



けんけつ応援隊のみなさま



ライオンズクラブのみなさま

公式ホームページ <http://www.bc9.org/kagoshima/>
公式Facebook <https://www.facebook.com/kagoshima.rc.bc/>

赤十字の講習会を受けてみませんか？

救急法

日常生活における事故防止、手当の基本、人工呼吸や胸骨圧迫の方法、AEDを用いた除細動、止血の仕方、包帯の使い方、骨折などの場合の固定、搬送、災害時の心得などについての知識と技術を習得できます。



講習名	開催日	時間	教材費	会場
救急法 基礎講習	3/3(土)	9:00~16:00	1,500円	県赤十字会館 (鹿児島市 鴨池新町1-5)
救急法 救急員 養成講習	3/3(土) 3/4(日) 3/10(土) 3/11(日) ※4日間		3,200円 ※既に基礎講習を 修了された方 は、1,700円	

救急法救急員資格継続研修

平成28年3月31日以前の赤十字救急員等資格取得者で2年以上経過し、当該資格有効期間内の方はこの研修を受講していただくことにより資格をさらに5年間継続できます。

※有効期限の切れた方は受講できません。

講習名	開催日	時間	教材費	会場
救急法 救急員 資格継続研修	1/28(日)	10:00~16:00	800円	県赤十字会館 (鹿児島市 鴨池新町1-5)

- ▶各講習とも定員30名
- ▶受講を希望される方は、事前にお申込みください。
TEL 099-256-2099 (平日:9:00~17:00)
※資格継続研修をご受講の際は、認定証が必要となります。紛失された方は、お問い合わせください。